

「平成30年7月豪雨」による不通区間の被災状況及び今後の見通しについて

このたび「平成30年7月豪雨」により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、豪雨の影響により、九州各地で運転見合わせや大幅な遅延等が発生し、お客さまにはご迷惑をおかけいたしました。

現時点で不通となっている線区の被災状況及び今後の見通しにつきまして、お知らせいたします。お客さまには大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

➤ 現時点での不通区間の被災状況及び運転再開の見通し

(1) 筑肥線（筑前前原～唐津間）

- ・ 7月6日（金）5時23分頃から、大雨により筑前前原～浜崎間で順次運転を見合せました。
- ・ 同日、12時40分頃、同区間を徐行（35km/h）にて運転を再開しました。
- ・ 同日、14時38分頃、上り快速列車（西唐津発、姪浜行）が走行中に前方の土砂流入を認め、現地に停車し確認を行っていたところ、15時20分頃、当該列車の最後部車両付近で大規模に斜面から土砂が流入し、最後部車両及び線路が土砂に巻き込まれました。（当該列車にご乗車のお客さまは0名、乗務員は2名。怪我等はございません。）
- ・ 現時点では、筑前前原～唐津間は7月11日（水）頃の運転再開を予定しております。（今後の天候、工事の進捗状況により変更となる可能性がございます。）
- ・ 7月9日（月）早朝から筑前前原～唐津・西唐津間でバスによる代行輸送を行っております。また、車両運用の都合から、姪浜～筑前前原間では、通常の半数程度に本数を減らして運転を行っております。

(2) 筑肥線（山本～伊万里間）

- ・ 7月6日（金）5時55分頃から、大雨により山本～伊万里間で順次運転を見合せました。
- ・ 特に大川野～肥前長野間で、大規模な土砂流入が発生しています。
- ・ 現時点で、山本～伊万里間の復旧には期間を要する見込みです。
- ・ 現時点、バス等での代行輸送は行っておりません。（現在、実施に向けた準備中です。）

(3) 筑豊本線（桂川～原田間）

- ・ 7月6日（金）6時15分頃から、大雨により桂川～原田間で順次運転を見合せました。
- ・ 特に上穂波～筑前山家間で、複数の築堤崩壊、切取崩壊など、多数の災害が発生しています。
- ・ 現時点で、桂川～原田間の復旧には期間を要する見込みです。
- ・ 現時点、バス等での代行輸送は行っておりません。（現在、実施に向けた準備中です。）

(4) 肥薩線（八代～吉松間）

- ・ 7月6日（金）15時00分頃から、大雨により八代～吉松間で順次運転を見合せました。
 - ・ 鎌瀬～瀬戸石間で大規模な斜面崩壊が発生し、線路に土砂が流入しています。
 - ・ 現時点で、八代～吉松間の復旧には期間を要する見込みです。
 - ・ 明日（7月10日）から、八代～人吉間でバスによる代行輸送を実施いたします。（平日のみ）
 - ・ 人吉～吉松間については、現時点、バス等での代行輸送は行っておりません。（現在、実施に向けた準備中です。）
- ※代行輸送の詳細につきましては、各駅、ホームページ等でお知らせいたします。

以 上

「平成30年7月豪雨」主な被害箇所 【2018年7月8日18:00現在】

【筑肥線】
1. 鹿家・浜崎間 46k020付近(右)

土砂流入



【筑豊本線】
2. 上穂波・筑前内野間 51k100付近(左)

築堤崩壊



3. 筑前内野・筑前山家間 58k550付近(右)

築堤崩壊



【肥薩線】
5. 鎌瀬・瀬戸石間 18k500付近(右)

土砂流入



【筑肥線】
4. 大川野・肥前長野間 73k880付近(右)

土砂流入

